

# 村田町竹の内地区産業廃棄物最終処分場対策 についての県からのお知らせ 2月号

平成29年2月1日  
宮 城 県

発行：竹の内産廃処分場対策室  
電話：022-211-2691

## 1 住民説明会の開催について

村田町竹の内地区産業廃棄物最終処分場については、産廃特措法に基づき実施計画を策定し、国の支援を得ながら支障除去対策を実施しているところです。

平成28年度は、実施計画を継続するか否かの判断を行う節目の年に当たっていることから、評価委員会の意見を聴いて、この度、今後の処分場対策の進め方を整理したところです。

つきましては、地元の皆様を対象とした説明会下記のとおりを開催しますので御案内申し上げます。  
(出席の事前申込みは不要です。)

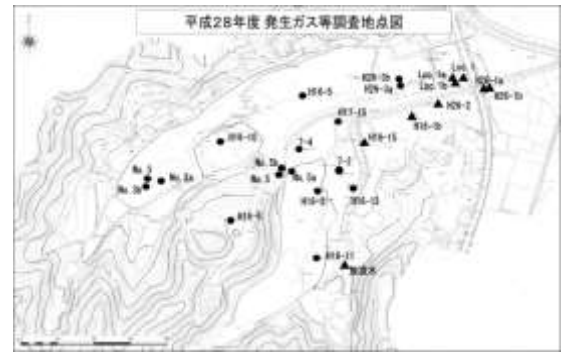
- (1) 開催日時 平成29年2月17日(金) 午後7時から
- (2) 開催場所 村田町沼辺地区公民館
- (3) 説明事項 処分場の状況及び今後の処分場対策について
- (4) 問合せ先 宮城県竹の内産廃処分場対策室 電話：022-211-2691

## 2 発生ガス等調査及び下流地下水・放流水状況調査の結果(12月)について

処分場の状況を把握するため、毎月、場内の観測井戸で発生するガスの硫化水素等の濃度を調査するとともに、場内浸透水、下流地下水及び放流水の水質調査を実施しています。

12月の調査結果は以下のとおりでした。

- (1) 調査日 平成28年12月6日(火)
- (2) 調査地点 26地点
- (3) 調査結果



調査年月日：平成28年12月6日(気圧：1000hPa)

調査項目	地点名	浸透水観測井戸																
		7-2	7-4	H16-10	H16-11	No.3	No.3a	No.3b	No.5	No.5a	No.5b	H16-3	H16-5	H16-6	H16-13	H17-15	H26-3a	H26-3b
水位 (m)		-2.45	-2.52	-2.50	-3.17	-	-	-1.58	-	-	-3.10	-3.06	-2.18	-17.88	-2.60	-2.98	-1.37	-1.44
孔内温度(管頭下1m) (°C)		12.4	9.5	9.7	9.8	9.0	8.4	9.9	8.3	9.3	10.1	11.2	9.1	9.3	9.4	8.3	11.3	11.3
気温 (°C)		7.8	7.8	7.6	6.8	8.1	8.1	8.1	7.6	7.6	7.6	7.3	8.2	7.9	7.8	7.7	11.8	11.8
水質	水温 (°C)	19.5	17.5	20.0	17.0	-	-	18.3	-	-	19.9	19.4	16.4	14.9	20.5	17.2	14.0	14.8
	透視度 (cm)	50以上	50以上	50以上	50以上	-	-	50以上	-	-	50以上	45	13	50以上	39	50以上	30	40
	pH	7.0	7.0	7.8	7.3	-	-	7.5	-	-	7.1	7.2	7.6	8.3	7.2	7.5	7.5	7.4
	硫酸イオン (mg/l)	0.1未満	0.1未満	0.7	0.8	-	-	2.2	-	-	37	0.1	79	11	0.1未満	0.4	75	0.3
	塩化物イオン (mg/l)	20	24	110	140	-	-	24	-	-	27	89	230	43	840	73	10	40
	電気伝導率 (mS/m)	140	59	130	250	-	-	50	-	-	150	190	160	48	620	140	68	98
酸化還元電位 (mV)	130	100	30	120	-	-	51	-	-	81	83	-49	-7	93	80	150	140	
発生ガス	硫化水素 (ppm)	0.2未満	6.0	1.2	0.5	4.0	0.2未満	0.2未満	160	0.2未満	0.2	0.2未満	2.0	50	11	0.2未満	0.2未満	0.2未満
	二酸化炭素 (%)	3.0	4.0	1.0	7.5	1.5	1.0	1.2	10	1.5	4.5	2.0	2.5	0.25未満	8.0	0.5	0.25未満	0.25未満
	酸素 (%)	12	6未満	6未満	6未満	6未満	15	11	6未満	14	10	10	6未満	6未満	6未満	11	20	18
	メタン (%)	8	64	64	83	96	0	26	36	3	0	56	36	40	80	9	0	0
	発生ガス量 (L/min)	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.05	0.01未満	0.01未満	0.02	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.83	0.04	0.01未満	0.01未満

調査項目	地点名	下流地下水観測井戸							放流水	
		Loc.1	Loc.1a	Loc.1b	H16-1b	H16-15	H26-1a	H26-1b		H26-2
水位 (m)		-0.27	-0.22	-0.04	-0.51	-0.98	-1.07	-0.84	-0.83	-
水温 (°C)		13.6	13.2	13.1	13.5	13.8	14.1	14.0	13.3	7.0
透視度 (cm)		50以上	23	16	50以上	11	20	21	3	50以上
pH		7.6	7.4	7.3	6.7	6.5	7.3	7.5	6.9	7.9
硫酸イオン (mg/l)		34	0.2	0.1未満	0.4	0.6	6.9	31	21	6.6
塩化物イオン (mg/l)		190	140	150	14	18	11	170	80	130
電気伝導率 (mS/m)		89	85	74	47	51	47	71	54	180
酸化還元電位 (mV)		180	220	230	160	210	130	150	150	200

※ 表中の硫化水素等の発生ガスの濃度は、ボーリング孔の管頭下1mでの値です。  
※ 地点名7-2、7-4、H16-10、H16-11はガス抜き管です。ガス抜き管では、発生したガスを2つの活性炭塔で吸着処理しています。処理後の硫化水素濃度は、いずれも0.2ppm未満でした。

※ 平成23年度より、処分場地下水及び放流水の水質の変動状況を把握するため、処分場下流側の地下水(Loc.1a、Loc.1b)と放流水を毎月測定しています。  
※ 地点名No.3a、No.3b、No.5a、No.5bは、平成26年度の噴出防止工で設置されたガス抜き管です。  
発生したガスを2つの活性炭塔で吸着処理しており、処理後の硫化水素濃度はいずれも0.2ppm未満でした。

### 3 硫化水素モニタリング結果（12月）について

処分場内で発生した硫化水素による悪臭の影響を24時間連続で調査しています。

12月の調査結果は次のとおりでした。

(1) 測定期間

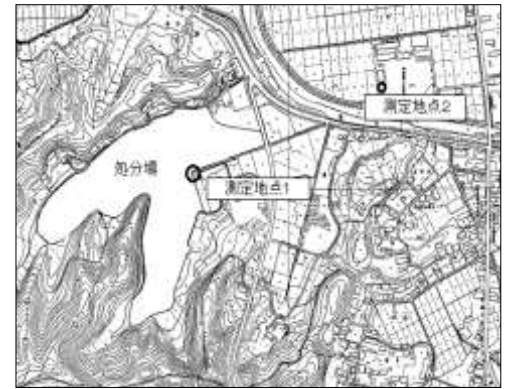
平成28年12月1日(木)～平成28年12月31日(土)

(2) 測定地点

測定地点1 発生ガス処理施設付近

測定地点2 村田第二中学校

(3) 測定結果



	硫化水素の最大濃度 (ppm)	認知閾値濃度* <sup>1</sup> 超過回数 (回)	規制基準濃度* <sup>2</sup> 超過回数 (回)	全測定回数* <sup>3</sup> (回)
測定地点1	0	0	0	89, 145
測定地点2	0	0	0	87, 478

\*1 認知閾値濃度：硫化水素のにおいであることがわかる弱いにおい(0.006ppm)。

\*2 規制基準濃度：悪臭防止法を準用した場合に硫化水素の規制基準として示される濃度範囲のうち最も低い濃度 (0.02ppm)。

\*3 全測定回数：機器点検等による欠測を除いた全測定回数。

### 4 2月の環境調査等について

今月は次のとおり環境調査や巡回点検を実施する予定です。

(1) 環境調査（調査日は天候等により変更する場合があります）

① 水質調査・・・2月1日（水）及び2月2日（木）

処分場内や周辺の地点で浸透水、地下水、放流水及び河川水の水質調査を行います。

また、処分場内外の22地点で地中温度調査を行います。

② 発生ガス等調査及び下流地下水・放流水状況調査・・・2月7日（火）

処分場の観測井戸で発生するガスの硫化水素濃度等を調査します。

また、浸透水や処分場下流側の地下水及び放流水の水質調査を行います。

③ 大気調査・・・2月8日（水）

処分場及び村田町役場（対照地点）の空気中に含まれる硫化水素等、化学物質の調査を行います。

(2) 巡回点検

処分場の巡回点検を毎週2回及び随時実施して、処分場の覆土や発生ガス処理施設等の点検を行い、処分場を適切に維持管理しています。